令和7度　評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

教科	音楽	学年	第2学年

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション ●既習曲	1	これまでの音楽活動を振り返ったり、これからの学習に興味をもとう			歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に主体的意欲的に取り組む
オーケストラによる表現を鑑賞しよう ●交響曲第五番ハ短調	3	曲の構成を聴き取り、 オーケストラによる表現を鑑賞しよう	「交響曲第5番 ハ短調」の曲想と音楽の構造との関わりを理解する。	旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考る。	「交響曲第5番 ハ短調」の曲想と音楽の構造との関わりやオーケストラの豊かな響きに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・意欲的に鑑賞の学習に取り組む。
日本の歌 ●「浜辺の歌」	2	曲の構成を生かして歌おう	曲想と音楽の構造や歌詞の内容について理解する。	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受する。	音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・意欲的に歌唱の学習に取り組む。
曲想の変化を理解し、表現を工夫しよう ●時の旅人	6	曲想の変化を理解し、曲にふさわしい音楽表現をするための歌唱表現の技能を身に付けて歌おう。	創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて工夫を生かして歌唱することができる。 曲想と音楽の構造や歌う技能を身に付ける。の内容との関わりについて理解する。	リズム、旋律、強弱、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。	歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に主体的協働的に取り組む。

令和7度　評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

歌唱表現の工夫 ●合唱コンクール曲	4	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌おう	曲種に応じた発声により、言葉を大切にしながら歌うなどの基礎的な技能を身につけている。	曲種に応じた発声により、歌詞の内容や言葉の抑揚を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的、協働的に取り組んでいる。
作曲者の想いを歌声にのせて歌おう ●合唱コンクール曲	4	作曲者の想いを歌声にのせて歌おう	曲種に応じた発声により、言葉を大切にしながら歌うなどの基礎的な技能を身につけている。	曲種に応じた発声により、歌詞の内容や言葉の抑揚を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的、協働的に取り組んでいる。
音楽の背景を理解して観賞しよう ●ブルタバ（モルダウ）	2	曲想を感じ取り、音楽の背景を理解して鑑賞しよう	曲想と音楽の構造との関わりや音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。	曲想と音楽の構造との関わりや音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、オーケストラの豊かな響きに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・意欲敵に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
「リズムパターンをつくろう」	3	旋律に合うリズムパターンをつくろう	音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解している。創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や音の組合せなどの技能を身に付けている。	リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現を創意工夫している。	反復、変化、対照などの構成や全体のまとまり、音の重なり方に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習に取り組もうとしている。
「郷土の音楽や芸能」	2	郷土のさまざまな芸能を味わいながら鑑賞しよう	【知】音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考える。	音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。

令和7度　評価規準

学校名：江戸川区立葛西中学校

パイプオルガンによる表現 ●小フーガト短調	2	曲の形式を捉え、パイプオルガンによる表現を鑑賞しよう	【知】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価やその根拠について考え、「小フーガ ト短調」のよさや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わりやパイプオルガンに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・意欲的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。
和楽器に挑戦しよう ●箏「荒城の月」	2	箏の基本的な奏法を身に付け表現を工夫しよう	曲想と音楽の構造との関わりを理解する。 創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や押し手などの技能を身に付ける	曲にふさわしい器楽表現を創意工夫している。	器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら曲にふさわしい器楽表現をする学習に主体的協働的に取り組む。
創作 ●「平調子の特徴を生かして音楽をつくろう」	3	平調子の特徴を生かした音楽を創ろう	音階や言葉などの特徴について理解している。創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や音の組合せなどの技能を身に付けている。	リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現を創意工夫している。	創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、まとまりのある創作表現を創意工夫する学習に主体的意欲的に取り組む。
音楽で気もちを伝えよう ●卒業式歌等	3	歌詞や速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取って思いを込めて歌おう。	歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするための必要な技能を身に付けて演奏することができる。	速度や強弱などの諸要素の働きが生み出す雰囲気を感じ取りながら、どのように演奏するか、思いや意図をもっている	歌詞の内容や曲想に興味をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に意欲的に取り組もうとしている。